（別紙4-2）

事業所名　　グループホーム　ゆーあい天馬

作成日：　平成　　23年　　12月　　28日

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期の対応についての方針や支援が明文化されてなく、本人の状態変化に応じて、その都度家族や医療関係者と話し合い対応している為、重度化や終末期に対しての安心が確保されていない。	・重度化や終末期の対応について、事業所でできる支援や方針を明文化し、利用者や家族に提示し、安心できる支援体制の構築。 ・重度化や終末期の対応について、職員や医療関係者とも情報を共有できる体制の構築。	・重度化や終末期の対応についての方針や支援体制を明文化し、利用者や家族に提示する。 ・医療関係者とも情報を共有し、重度化や終末期の対応についての方針や支援体制を職員に周知する。	3ヵ月
2	35	一般的な災害マニュアルは有るが、現場に即し災害種別に応じた連絡や対応方法が見直されてなく、避難時の備蓄品の準備も不十分である。今年度、夜間を想定した訓練や地域住民の参加を得た訓練が行なわれていない。	・災害種別に応じた連絡や対応方法を整備し、利用者さんが安全に避難できる体制を全職員が身に付けると共に地域住民の協力体制を築く。	・災害種別に応じた連絡や対応方法を整備し、現場に即したマニュアルを作成する。 ・避難時の備蓄品を準備する。 ・夜間を想定した訓練を行なう。 ・地域住民の協力を得られるよう関係作りに努める。	6ヵ月
3	2	地域住民との日常的な交流には至ってなく、利用者さんが地域とつながりながら暮らしている状況とは云えない。	・事業所自体が、地域と日常的に交流することを意識すると共に、利用者さんが地域へ出て行く機械を増やすなど、「地域とつながりながら暮らしている」と感じられる支援を行なう。	・近隣住民が参加しやすく、利用者さんと共に楽しめる行事を企画する。 ・利用者さんが地域へ出て行く機械を積極的に増やす。	12ヵ月
4					
5					

注1）項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。
注2）項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。